

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

2023年2月14日

所在地 山梨県韮崎市神山町鍋山 300
企業名 旭陽電気株式会社
代表者 代表取締役社長 金山 光雄

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

“社会の進歩には、『旭陽クオリティ』が必要だ。”私たち KYOKUYO は、社会の進歩を支えるため、このビジョンと共に、CSR 方針を掲げます。法令順守、倫理などの観点から、持続可能なオペレーションを追求し、製造・サービスに新たな価値創造を行います。私たちは、CSR 活動を通して、すべてのステークホルダーの皆さまに社会的責任を全うすると共に、SDGs への理解ある事業展開を行い、持続可能で夢のある社会の進歩に貢献いたします。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日:	
☑環境 ☑社会 ☑経済	グリーン化、デジタル化	<ul style="list-style-type: none">給与明細や図面等のペーパーレス化備品や事務用消耗品等の仕様に環境に優しいものに各所属で統一することで、合理化・コストダウンを図る新しい勤怠管理システムの導入		(進捗率)
☐環境 ☑社会 ☐経済	働き方・女性活躍	<ul style="list-style-type: none">新育休制度(パパ育休)新穂坂工場に託児所の設置女性役職者割合 30%時間単位での休暇取得制度導入予定		(進捗率)
☑環境 ☑社会 ☐経済	すべての社員の健康	<ul style="list-style-type: none">WELL LABO プロジェクト取り組み健康イベントの実施(年 3 回以上)クールビズ、新作業着、ジェンダーフリー導入健康診断再検査全額会社負担(1 回目の診断のみ)ストレスチェック、高ストレス者面談の実施新工場に健康に良い食堂の導入。(ナチュラルグレース)		(進捗率)

2030 年の目指す姿

- CO2排出量を 2020 年度に対比で 2030 年度には 40%削減する
- 2030 年までには、使用電力を 100%再生可能エネルギーに切り替える

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。